

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	平成28年7月14日
兵庫県神戸市灘区都通3丁目3番18号	ケンコーマヨネーズ 株式会社 代表取締役社長 炭井 孝志

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	環境管理対策委員会（省エネ法に基づく独自のシステム）
適 用 範 囲	工場・販売拠点・関連会社（環境管理推進委員会開催）
導 入 年 月 日	平成 20 年 4 月 1 日
認 証 番 号	
基 本 方 針	「エネルギーの使用の合理化に関する法律」に基づき、地球温暖化防止のため、二酸化炭素排出量の抑制に寄与することを基本方針とする。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	○エネルギー原単位の前年比1%の改善を図る。 ○廃棄物における、ゼロエミッション活動によりリサイクル率99%以上とする。
目標を達成するための取組の内容	工場環境管理推進委員会の月1回開催
目標を達成するための取組の進捗状況	会議を通じて、従業員全員に啓蒙図っています。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	月1回の会議において、目標に対しての進捗管理及び各環境管理項目等確認をしています。 平成27年度においては、設備の増設、第二排水処理設備の設置及び製品の小型化等により1%の削減できませんでした。 平成27年度第7回ゼロエミッション更新審査会において、西日本工場が最優秀工場として表彰を受ける。
事業活動に係る法令の遵守の状況	環境法令・環境条例改正や方向性等の情報を定期的に収集しています。 「法令に基づく各届出手続きや基準値等を遵守しています。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	環境管理対策委員会及び環境管理推進委員会の会議を通じて、見直し必要におうじて年1回改訂を実施しています。 現行の目標及び取組内容により一定の成果がみられたことから、今年度も同一のシステムにより運用しています。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。